

東風

HARUKAZE

令和3年11月30日発行

福岡県主催中高生ICTサミット開催

問題発見・問題解決

るべきモラルや獲得すべきリテラシーとは



令和3年11月27日（土）中高生ICTサミットがオンラインで開催されました。

中高生ICTサミットとは、中学生・高校生がインターネットやスマートフォンの便利な点や問題点、利用の仕方について考え、発表する場で、福岡県と福岡県青少年インターネット適正利用推進協議会が主催しています。目的は、①様々な校種の生徒・学生と交流を図ること、②中・高・大学生が同じテーマに向き合う経験や、ICTの適正利用についてのアイディアを、その後の学校生活や将来に活かしていくこと、の2つです。

新宮東中学校からは、2年生の藤野さん、井上さん、森さん、竹山さんの四名が参加しました。他校中学生や、高校生・大学生に全く引けを取らない、堂々とした素晴らしい発言ぶりでした。

テーマは、『ネットリテラシー※について考えよう！』

グループ熟議は、福岡教育大学と福岡県立大学の学生がファシリテーター（議論促進者）を務めてくれました。インターネットやSNSは、既に私たちの生活になくてはならないコミュニケーションツールとなっています。しかし一方で、インターネットを介した誹謗中傷やいじめ、SNSに起因した犯罪被害等、様々なトラブルが生じていることも事実です。

今回は、トラブルという危険を予測・回避しながら、インターネットやSNSを安全に利用するためにはどうしたらよいかについて意見を持ち寄り、改めて考えてみました。また、自らのネット利用の経験や考えをもとに、安全・安心なネット利用モラルについて意見を交わしました。

令和4年1月には、なみきスクエア（福岡市東区千早）で「福岡県青少年インターネット適正利用推進フォーラム」が開催される予定です。

中学生や高校生が、しなやかな感性を活かして、「るべきモラルや獲得すべきリテラシー※」について、社会に発信・提案できるといいですね。

※リテラシーとは、「読み書きの能力」という意味の英語を語源とするカタカナ用語です。日本語の意味としては、「読み書き」に限定せず、「与えられた材料や情報などを正しく理解・分析し、活用する能力」という意味で捉えられています。



期間限定アカウント「ドット_レジリエンス(新宮東中.縮災)の取組」継続中です

お困りのことがありましたら、右のアドレスに何なりとご連絡ください。校長が直接メールを受けます。

shjhs.resilience@gmail.com